

2012年2月期 決算説明資料

2012年4月

株式会社ゼットン

(コード:3057)

目次

I. 決算概要

決算サマリ	4
損益計算書概要	5
四半期業績の推移	6
売上高の変動要因	7
店舗数 / 売上高構成比	8
既存店売上高前年同期比	9
事業別業績：	
ハイライト	10
公共施設開発事業	11
商業店舗開発事業	12
本社経費の概要	13
貸借対照表概要	14
キャッシュ・フロー計算書概要	15
2013年2月期 連結業績計画	16

II. トピックス

上場来最高の収益水準	18
東日本大震災の影響	19
第2四半期の大幅増収	20
期間限定店舗について	21
消費者動向と今後の方向性	22
期末配当の実施	23
2012年2月期の新規出店	24
東京都美術館への新規出店	27
“アロハテーブル” の新規出店	28
渋谷ヒカリエへの新規出店	29
名古屋テレビ塔のリニューアルについて	30

APPENDIX

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移	32
売上高 / 経常利益の推移	33



I. 2012年2月期決算概要

(2011年3月～2012年2月)

Photo: The Oriental Village BEER GARDEN

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

2012年2月期 決算サマリー

業績の状況・・・2期連続で過去最高の売上・利益を達成

売上高は前期比1.7%増の6,480百万円、営業利益は前期の200百万円に比べ149百万円増の349百万円となりました。

1

夏季・冬季のプロモーションが好調

東日本大震災後の一時的売上低迷の後、夏季は期間限定店舗に注力、冬季は"ハワイアン鍋"などをラインナップし宴会需要の取り込みに努めました。

収益性の大幅向上

共同購入を利用した原価低減、店舗運営コストや本社経費の低減に全社的に取り組んだ結果、収益性が大きく改善しました。

新規出店の状況・・・6店舗を新規出店

公共施設開発事業においては1店舗、商業店舗開発事業においては5店舗を新規出店しました。これにより、当期末の店舗数は、期間限定店舗8店舗を含む57店舗(直営店54店舗、F C店3店舗)となりました。

2

海外店舗の状況・・・米国ハワイが順調

アロハテーブルの本店である米国ハワイの「Aloha Table Waikiki」が順調に推移しています。売上高は前期比で107.3%となりました。

3

損益計算書概要

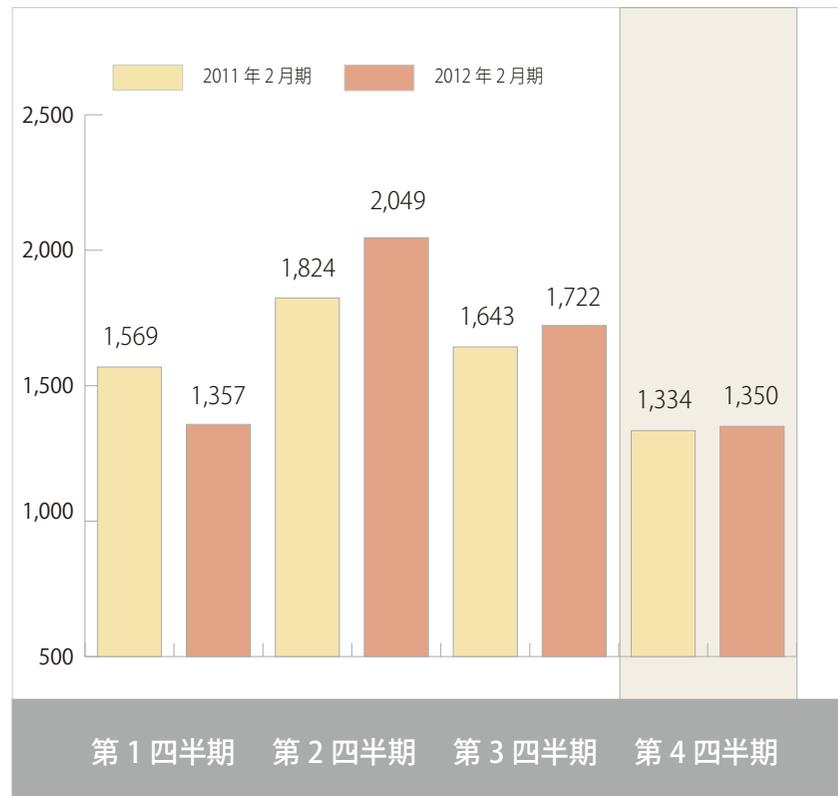
(単位：百万円/%)

	2011年2月期		2012年2月期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	6,371	100.0	6,480	100.0	109	-	前期比 1.7%増。東日本大震災時に大幅に落ち込んだ後、売上は大幅に回復。既存店の伸長と期間限定店舗の売上が寄与。
売上原価	1,875	29.4	1,902	29.4	26	△0.1	
売上総利益	4,495	70.6	4,578	70.6	82	0.1	
販売費及び一般管理費	4,295	67.4	4,228	65.3	△66	△2.2	徹底したコストコントロールにより、販管費比率は 2.2%減となる。
(内訳) 人件費	2,089	32.8	2,066	31.9	△22	△0.9	店舗運営の効率化により、人件費は前年同期比で 0.9%減となる。
地代家賃	649	10.2	642	9.9	△7	△0.3	
その他販管費	1,556	24.4	1,519	23.5	△36	△1.0	
営業利益	200	3.1	349	5.4	149	2.2	販管費の低下により、営業利益は大幅に増加、前年同期より 149 百万円増加し、349 百万円となる。
営業外損益	△17	△0.3	△3	△0.1	13	0.2	
経常利益	183	2.9	346	5.3	162	2.5	
特別損益	13	0.2	△66	△1.0	△80	△1.2	
税引前当期純利益	197	3.1	279	4.3	82	1.2	
当期純利益	102	1.6	121	1.9	18	0.3	

※既存店の定義：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗

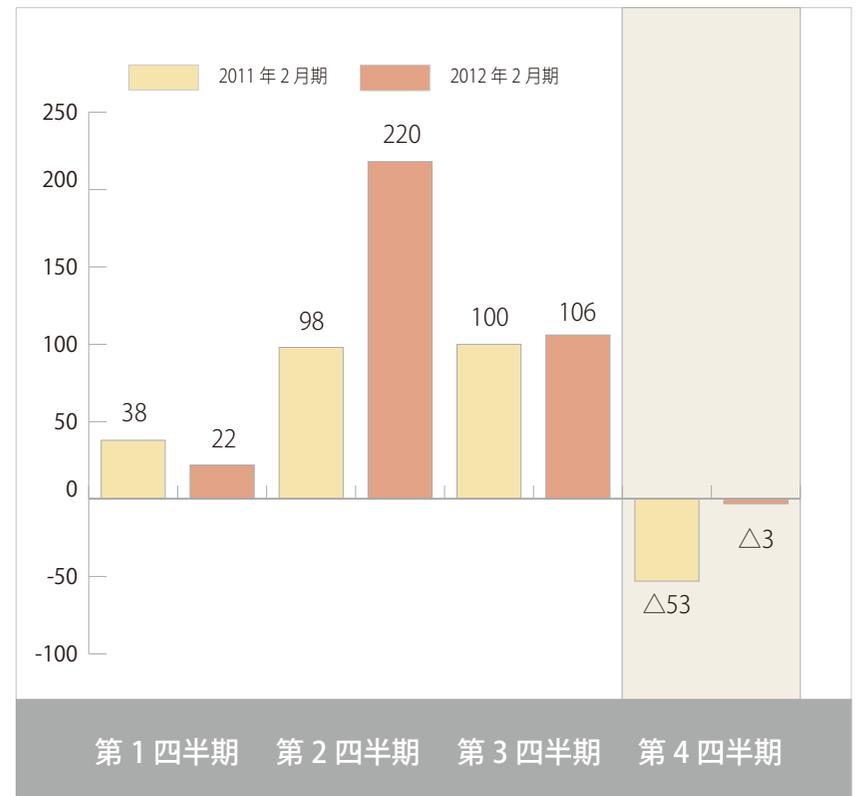
四半期業績の推移

売上高 (百万円)



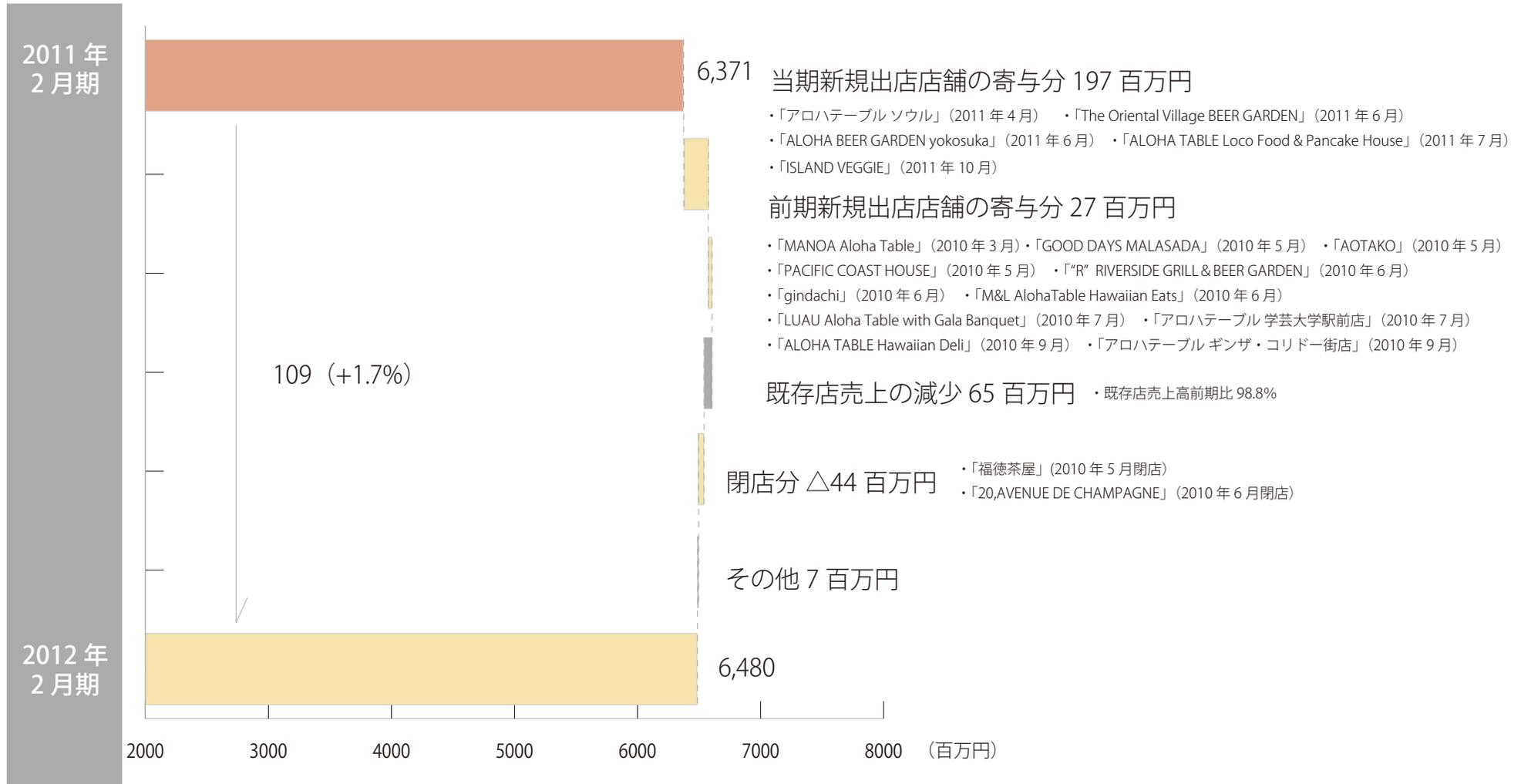
第1四半期の売上減少は主に東日本大震災の影響によるもの。5月以降の復調により第2～第4四半期は前年同期を上回る売上高を達成。

経常利益 (百万円)



第1四半期においては、大幅な売上減少にもかかわらず経常損益は黒字を維持。第2四半期においては期間限定店舗の収益が寄与し、前年同期を大幅に上回る経常利益を達成。第4四半期には冬季のプロモーションと運営コストの効率化により経常損失幅が大きく減少する。

売上高の変動要因



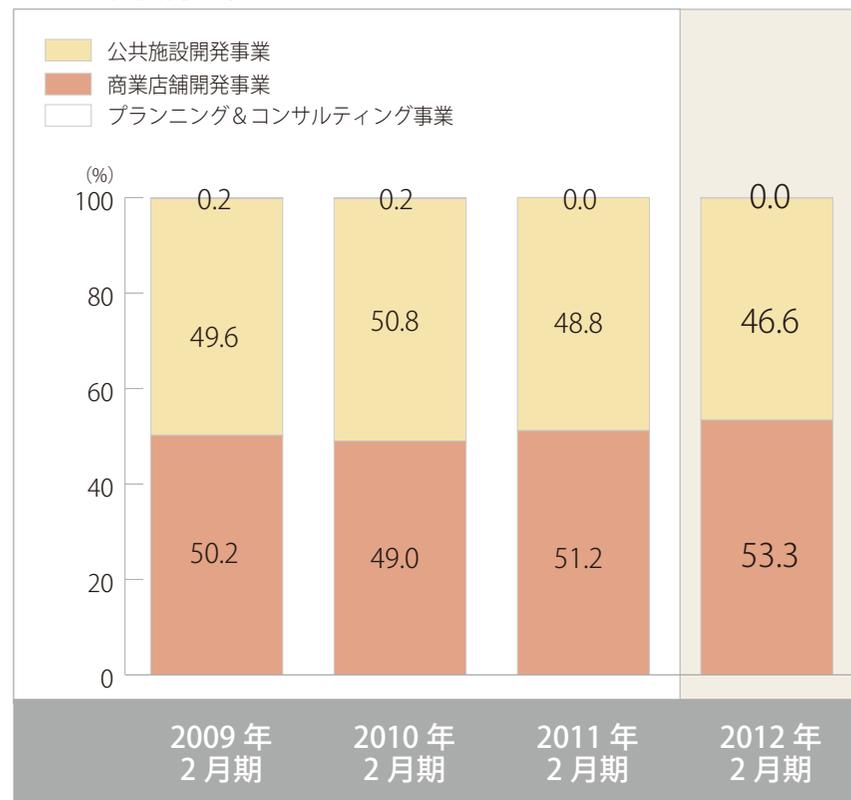
※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

店舗数 / 売上高構成比

店舗数

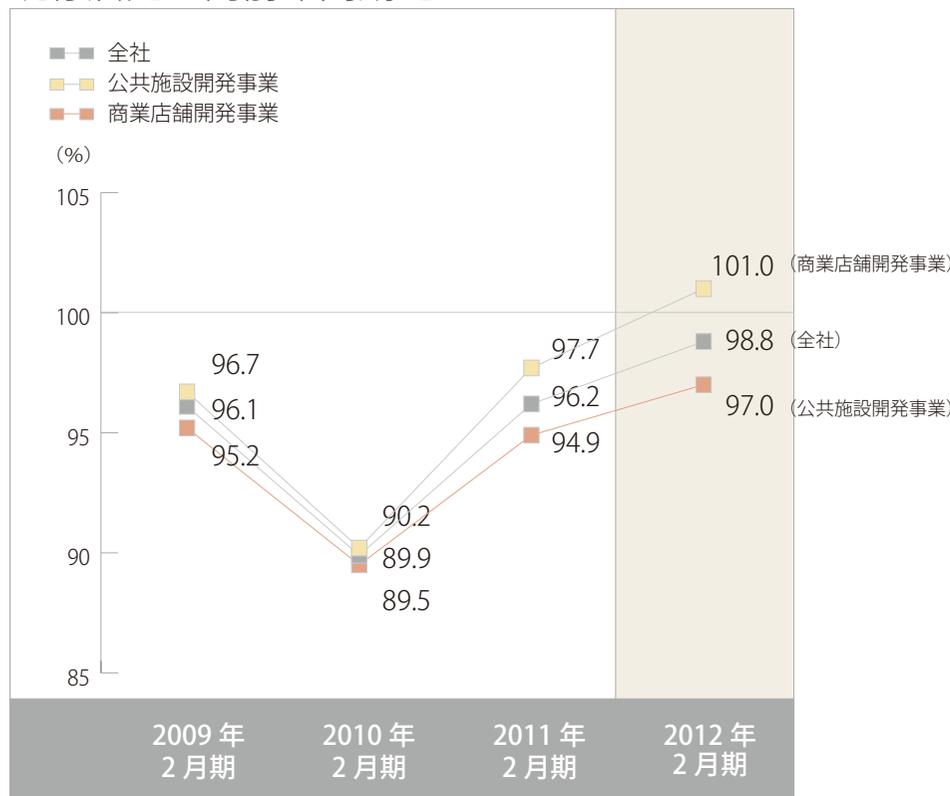


売上高構成比



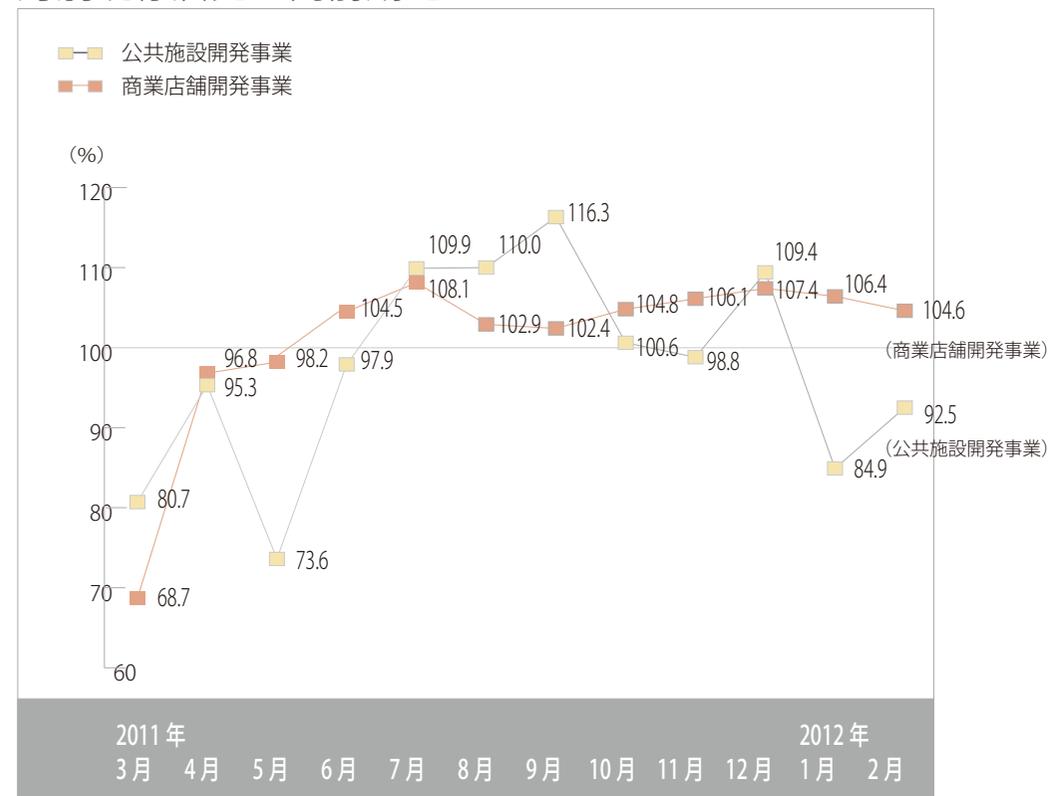
既存店売上高前年同期比

既存店売上高前年同期比



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

月別既存店売上高前期比



事業別業績：ハイライト

(単位：百万円 / %)

	全社		公共施設開発事業		商業店舗開発事業		プランニング& コンサルティング事業		本社経費
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)
売上高	6,480	100.0	3,021	100.0	3,457	100.0	2	100.0	—
売上原価	1,902	29.4	960	31.8	941	27.2	0	19.7	—
売上総利益	4,578	70.6	2,060	68.2	2,516	72.8	2	80.3	—
販売費及び一般管理費	4,228	65.3	1,637	54.2	2,094	60.6	79	—	417
営業利益	349	5.4	423	14.0	421	12.2	△77	—	△417

事業別業績：公共施設開発事業

(単位：百万円 /%)

	2011年2月期		2012年2月期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	3,104	100.0	3,021	100.0	△83	-	前年同期比 2.7%減。東日本大震災の影響による第1四半期の売上の減少がひびく。
(内訳) フードサービス	1,818	58.6	1,885	62.4	66	3.8	
ブライダル	1,285	41.4	1,135	37.6	△149	△3.8	
売上原価	975	31.4	960	31.8	△14	0.4	
(内訳) フードサービス	422	13.6	475	15.7	452	2.1	
ブライダル	552	17.8	485	16.1	△66	△1.7	
売上総利益	2,129	68.6	2,060	68.2	△69	△0.4	
販売費及び一般管理費	1,683	54.2	1,637	54.2	△45	0.0	
(内訳) 人件費	846	27.3	723	23.9	△123	△3.3	
地代家賃	165	5.3	153	5.1	△12	△0.3	
その他販管費	671	21.6	760	25.2	89	3.6	
営業利益	446	14.4	423	14.0	△23	△0.4	
店舗数	16 店		15 店		△1		
既存店売上高前期比 [※]	94.9%		97.0%		-		ブライダルの既存店売上は前年同期比 87.9%、レストランの既存店売上は前年同期比 105.3%。

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

事業別業績：商業店舗開発事業

(単位：百万円/%)

	2011年2月期		2012年2月期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	3,264	100.0	3,457	100.0	193	—	前年同期比 5.9%増。期間限定店舗の売上拡大。既存店も堅調に推移。
売上原価	899	27.6	941	27.2	41	△0.3	
売上総利益	2,364	72.4	2,516	72.8	151	0.3	
販売費及び一般管理費	2,028	62.1	2,094	60.6	66	△1.6	販売費及び一般管理費率が 1.6%低下。
(内訳) 人件費	969	29.7	944	27.3	△25	△2.4	店舗運営効率の向上により、人件費率が 2.4%低下。
地代家賃	410	12.6	421	12.2	11	△0.4	
その他販管費	648	19.9	729	21.1	80	1.2	
営業利益	336	10.3	421	12.2	85	1.9	
店舗数	38 店		42 店		4		
既存店売上高前期比 [※]	97.7%		101.0%		—		

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

本社経費の概要

(単位：百万円)

	2011年2月期	2012年2月期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	499	417	△82	本社統合によるコスト低減効果及び震災時における業務委託費等大幅見直し実施による。
(内訳) 人件費	209	197	△12	
その他販管費	290	220	△70	
地代家賃	27	20	△6	
減価償却費	8	5	△3	
旅費交通費	43	34	△8	
その他	211	160	△51	

(単位：%)

販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	7.8	6.4	△1.4	
------------------------	-----	-----	------	--

※販売費及び一般管理費対売上高比率 = 本社販売費及び一般管理費 / 連結売上高

貸借対照表概要

(単位：百万円)

	2011年 2月期末	2012年 2月期末	増減
【資産の部】			
流動資産	674	1,020	346
現金及び預金	419	768	349
売掛金	128	98	△29
その他	137	155	18
貸倒引当金	△10	△2	7
固定資産	2,102	2,044	△57
有形固定資産	1,660	1,612	△47
建物・建物付属設備	1,394	1,334	△59
器具備品	152	128	△23
建設仮勘定	—	42	42
その他	113	106	△6
無形固定資産	28	21	△6
投資その他の資産	413	410	△2
資産合計	2,776	3,065	288

	2011年 2月期末	2012年 2月期末	増減
【負債の部】			
流動負債	1,130	1,359	229
買掛金	251	231	△19
短期借入金及び 一年内返済予定長期借入金	353	566	212
その他	524	560	35
固定負債	1,123	966	△157
長期借入金	1,031	830	△200
その他	92	135	43
負債合計	2,253	2,325	71
【純資産の部】			
株主資本	560	776	216
資本金	330	378	47
資本剰余金	253	300	47
利益剰余金	△23	97	121
評価・換算差額等	△36	△36	0
純資産合計	523	740	216
負債及び純資産合計	2,776	3,065	288

(単位：%)

流動比率	59.7	75.1	15.4
自己資本比率	18.8	24.1	5.3
ROA	3.6	4.2	0.5
ROE	21.9	19.2	△2.7

※ROA (ROE)：当期純利益／当期の平均資産 (平均純資産) ×2

キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)

	2011年2月期	2012年2月期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	389	466	76	主に税金等調整前当期純利益 279 百万円、減価償却費 239 百万円、売上債権の減少額 27 百万円、仕入債務の減少額△19 百万円等によるもの。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168	△176	△8	主に有形固定資産の取得による支出△103 百万円によるもの。
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285	67	353	主に短期借入金の増加額 190 百万円、長期借入れによる収入 210 百万円、長期借入金の返済による支出△387 百万円によるもの。
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△7	△10	
現金及び現金同等物の増減額	△61	349	411	
現金及び現金同等物の期首残高	472	410	△61	
現金及び現金同等物の四半期末残高	410	760	349	

2013年2月期 連結業績計画

(単位：百万円/%)

	2012年2月期 2月期実績	2013年2月期 第2四半期計画	2013年2月期 通期計画	前年同期比
売上高	6,480	3,800	7,200	111.1
営業利益	349	220	370	6.0
経常利益	346	210	360	4.0
当期純利益	121	100	150	24.0



II. 2012年2月期のトピックス

Photo: M cafe

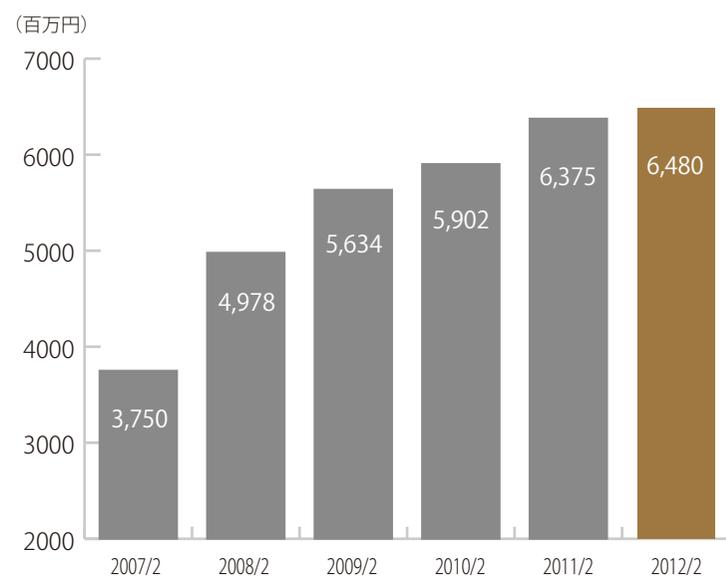
当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

上場来最高の収益水準

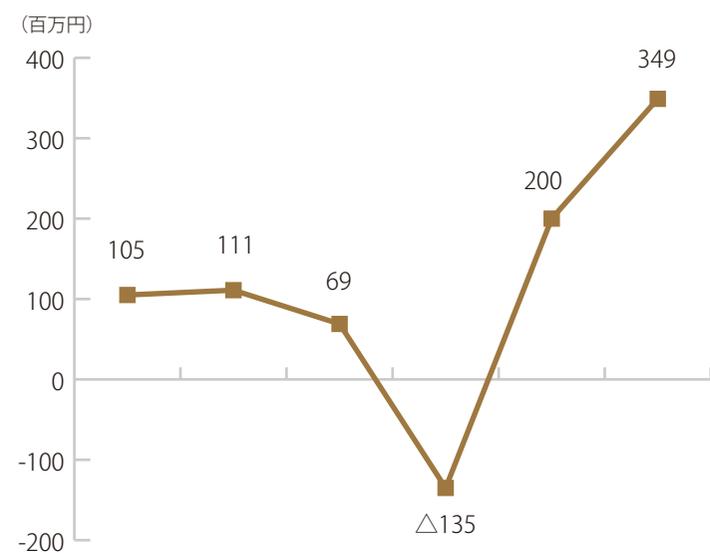
2期連続で過去最高益を達成

2012年2月期におきましては、売上高6,480百万円、営業利益349百万円、経常利益346百万円、当期純利益121百万円と、2期連続で過去最高益を達成しました。

売上高推移



営業利益推移



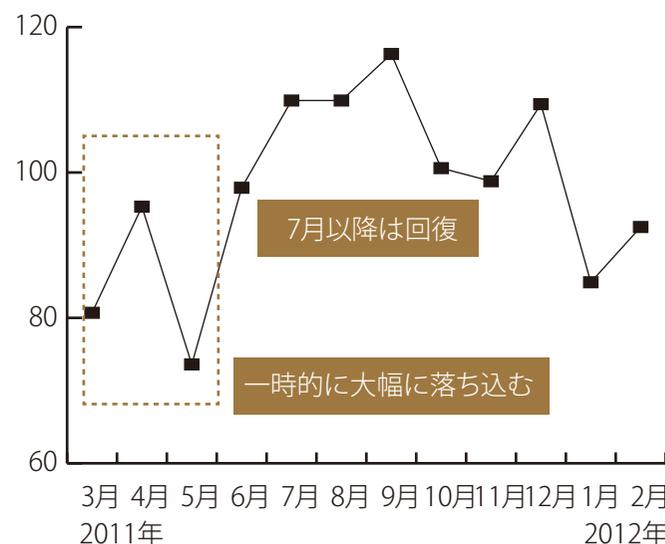
東日本大震災の影響

震災の影響は一時的、2Q以降は順調に回復

公共施設開発事業

3月から5月にかけてブライダル併設大型店舗の売上げが大幅に落ち込んだが、7月以降は回復

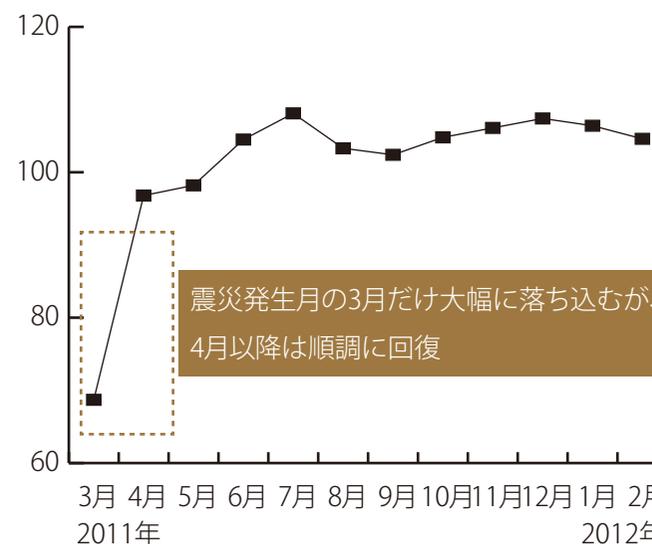
公共施設開発事業の既存店売上高前年同月比(%)



商業店舗開発事業

3月の売上げが対前年比で68.7%まで落ち込むが、4月以降は急回復

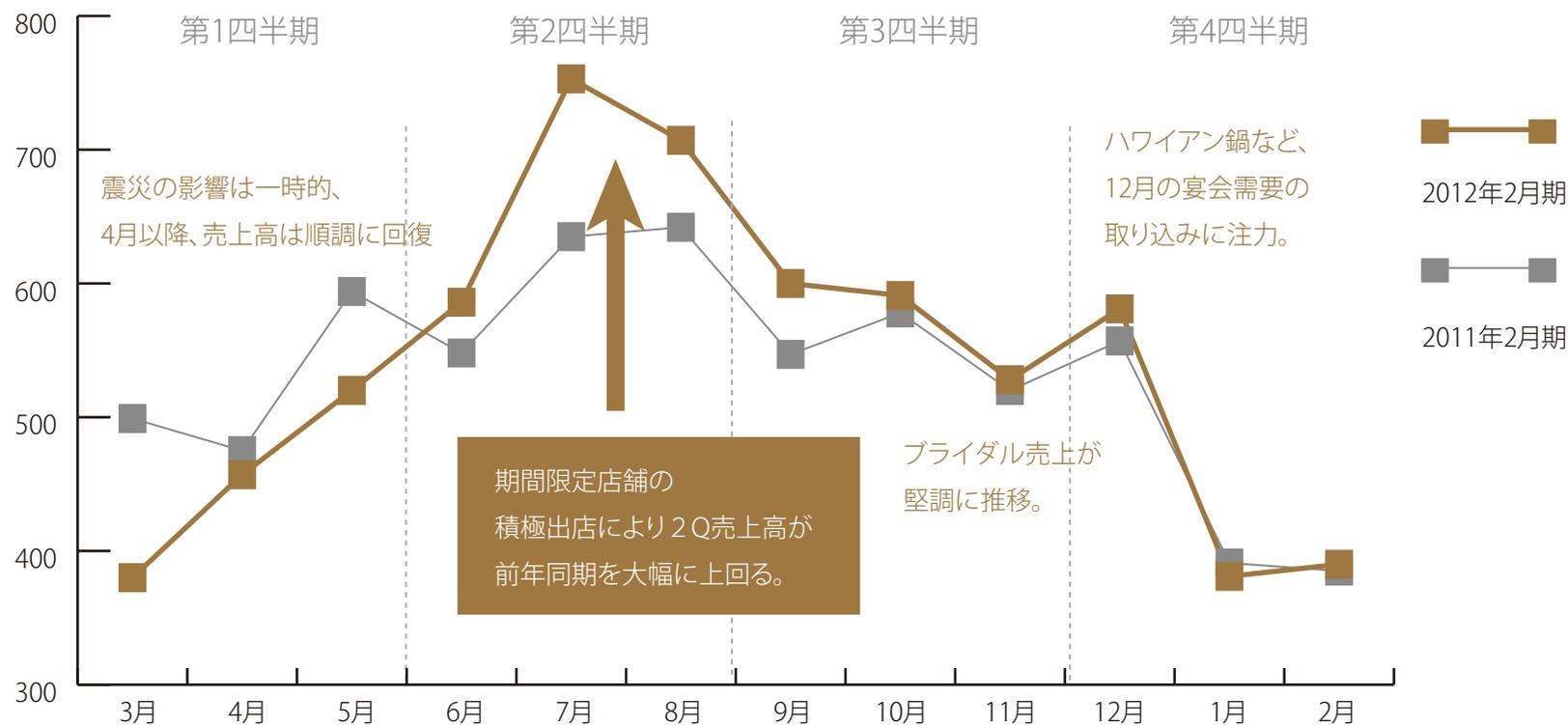
商業店舗開発事業の既存店売上高前年同月比(%)



第2四半期の大幅増収

期間限定店舗の出店により、2Qの売上が大幅増加

月次売上高の推移(百万円)



期間限定店舗について

期間限定店舗を8店舗に増加

季節的傾向としてブライダルの収益が低下する第2四半期の収益拡大策として、当社はこれまで“高い収益性”が見込め、“投資回収速度の速い”期間限定店舗を積極的に展開してきました。2012年2月期においては、期間限定店舗の店舗数を8店舗まで増加させ、2期連続の増収増益を達成することができました。

期間限定店舗一覧

"R" RIVERSIDE GRILL

THE ORCHID GARDEN BEER AND GRILL

金山ソウル ビアガーデン

STARDUST LOUNGE BEER GARDEN

The Oriental Village BEER GARDEN

Aloha Stand

Aloha Table HAWAIIAN BEACH HOUSE

Aloha Table "HAWAIIAN BEER GARDEN" Yokohama MORE'S

消費者動向と今後の方向性

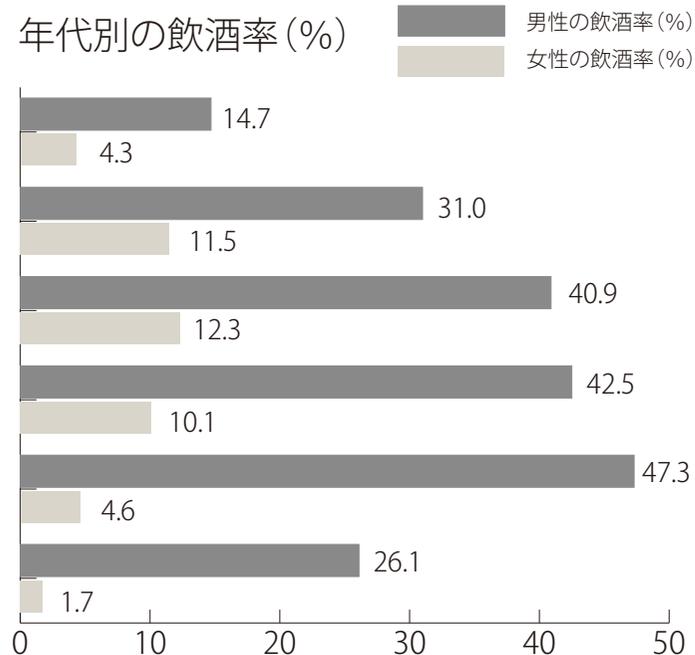
若年層の飲酒率の低下傾向が鮮明に
 “20代” と “シニア” 層の動向に応じた店舗開発を

キーワード

「健康」「美容」
 「ディタイム」
 「テイクアウト」

今後の注力分野

「ハイアン」
 「マクロビオティック」
 「中食」



厚生労働省：平成22年国民健康・栄養調査結果の概要より
 ※飲酒率：週に3日以上飲酒し、飲酒日一日あたり1合以上飲酒する割合

期末配当の実施

安定した利益還元を目的として
平成24年2月期の期末配当(初配)を実施いたします。

平成24年5月30日開催予定の第17回定時株主総会に付議させて頂き、その決議をもって正式に決定、実施する予定です。

(1) 基準日	平成24年2月29日
(2) 1株当たり配当金	500円00銭
(3) 配当金総額	21百万円
(4) 配当原資	利益剰余金

2012年2月期の新規出店 1

The Oriental Village BEER GARDEN

新規出店 商業店舗開発事業 期間限定店舗

「The Oriental Village BEER GARDEN (オリエンタルビレッジ・ビアガーデン)」: 大阪・天満橋の京阪シティモール屋上に2011年6月14日に開店した期間限定店舗です。大川と河川公園を見下ろすロケーションでBBQとビールが楽しめます。



ALOHA BEER GARDEN yokosuka

新規出店 商業店舗開発事業 ハワイアンブランド

「ALOHA BEER GARDEN yokosuka (アロハ・ビアガーデン)」: 2011年6月8日、横須賀モアーズシティ9Fにハワイアン・ビアガーデンをオープンしました。



2012年2月期の新規出店 2

ALOHA TABLE Loco Food & Pancake House

新規出店 商業店舗開発事業 ハワイアンブランド

「ALOHA TABLE Loco Food & Pancake House (アロハテーブル／ロコフード&パンケーキ・ハウス)」：2011年7月6日、名古屋市千種区にあるショッピングセンター「星が丘テラス」にSC業態のハワイアンブランドを初出店しました。



ALOHA TABLE Seoul

新規出店 商業店舗開発事業 ハワイアンブランド FC店舗

「ALOHA TABLE Seoul (ソウル|ハワイアン・カフェ&ダイナー)」：2011年4月、「アロハテーブル」ブランドのフランチャイズ3号店を韓国ソウルに出店しました。



2012年2月期の新規出店 3

ISLAND VEGGIE Hawaiian macrobiotics

新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアン・マクロビオティックス

「ISLAND VEGGIE (アイランドベジー)」：2011年10月30日に東京都広尾にオープンした新業態“ハワイアンマクロビオティックス”の第1号店です。多彩なシーフードを取り揃え、日々気軽に楽しめるベジーフードを提供いたします。



ISLAND VEGGIE Upstairs

新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアン・マクロビオティックス

2012年2月24日、「ISLAND VEGGIE (アイランドベジー)」の2階に新しいフロアを作り、テイクアウトデリだけでなく、イートインでもゆっくり寛いでいただける客席を設けました。



東京都美術館への新規出店

東京都美術館に 3 店舗を新規出店

2012年4月1日、東京都美術館（東京・上野）のリニューアルに伴い、公共施設開発事業として当社が 3 つの店舗を誕生させました。

新規出店 公共施設開発事業

MUSEUM TERRACE

四季を通じて移りゆく森の景色を感じる美術館のメインダイニング。豊かな緑と外光が注ぎ込む心地よい空間。オーガニックを積極的に採り入れ、厳選した素材を活かした料理を提供します。



MUSEUM TERRACE



M cafe

M cafe

挽きたての香り高いストレートコーヒーやヘルシーなフレッシュジュース、ライトミールなどが楽しめるカフェ。館内を巡った後のくつろぎの時間やご鑑賞後の語らいの場など、余韻を味わいながら思い思いのひとときをお過ごし下さい。

IVORY Restaurant

施設のグランドレストランとして、長い歴史の中、日本で独自に進化してきた洋食を中心にしながらノスタルジーにとらわれず、素材を吟味し洗練された食をクリエイト。テーブルスペースと個室もご用意しております。



IVORY Restaurant

“アロハテーブル” の新規出店

中目黒に Aloha Table & Good Days をオープン

2012年4月11日、中目黒・目黒川沿いに新しい“アロハテーブル”と“グッデイズ・マ
ラサダ”をオープンいたしました。

新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド



開放的なテラス席、Bar スペース、ラウンジーなテーブル席、プライベート感のあるソファ席など多彩な空間をご用意。

今回のアロハテーブルは、定番ハワイアンディッシュ plus ベジーフードを表現。

食べたいものは食べながら、ちょっとカラダに良いものを ...

近年ハワイのヘルスコンシャスなスタイルをカジュアルに提案。

併設でグッデイズ・マラサダもオープン。揚げたてで、ふわふわモチモチのマ
ラサダをお楽しみ頂けます。

ランチ・カフェからディナー・バータイムまで使い勝手良しなお店。お気軽に
お立ち寄り下さい。

渋谷ヒカリエへの新規出店

Kailua Weekend

新規出店 商業店舗開発事業 **ハワイアンブランド**

「Kailua Weekend (カイルア・ウィークエンド)」: 2012年4月26日、渋谷ヒカリエ 7F「TABLE 7」に、オアフのローカルリゾートタウン、カイルアをテーマにしたハワイアン・カフェ・ダイニングをオープンいたします。



Hawaiian Deli company with ISLAND VEGGIE

新規出店 商業店舗開発事業 **ハワイアンブランド**

「Hawaiian Deli company with ISLAND VEGGIE ハワイアン・デリ・カンパニー with アイランドベジ」: 2012年4月26日、渋谷ヒカリエ B3F「ShinQs」に、美と健康を兼ねそろえたハワイの食を提案するデリカストアをオープンいたします。



名古屋テレビ塔のリニューアルについて

Park Banquet

リニューアル 公共施設開発事業

名古屋テレビ塔はアナログ放送電波塔としての役割を終え、デジタル放送電波塔に新しく生まれ変わります。工事開始により、長くご愛顧頂いた「THE TOWER RESTAURANT NAGOYA」は2011年12月をもって閉店いたしましたが、2012年4月26日の名古屋テレビ塔のリニューアルオープン後は、ブライダルホール「Park Banquet」として生まれ変わることになりました。





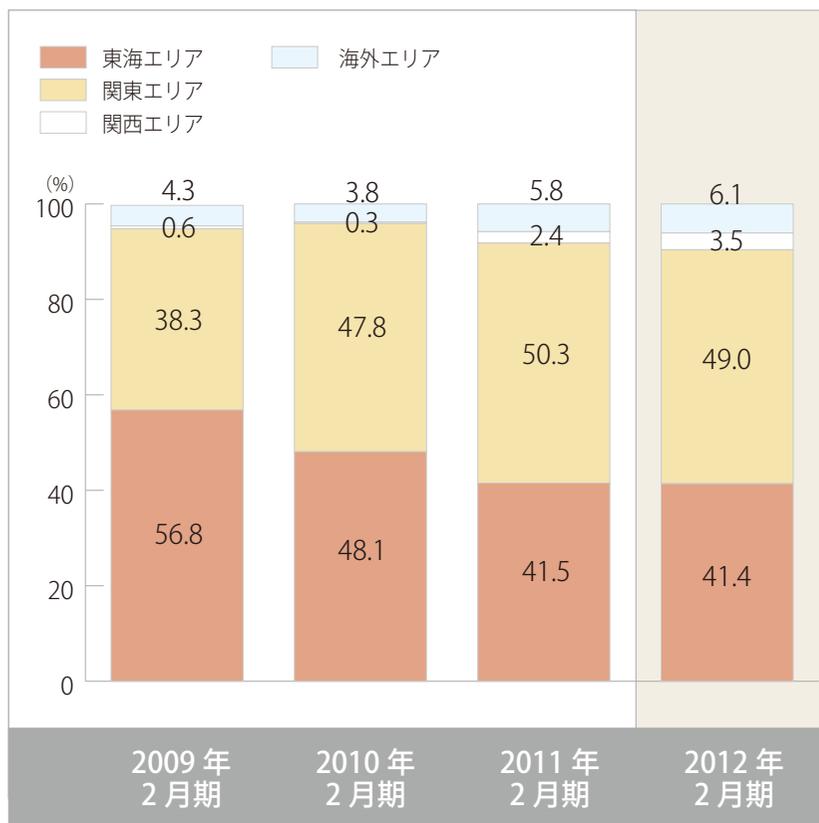
APPENDIX

Photo: IVORY Restaurant

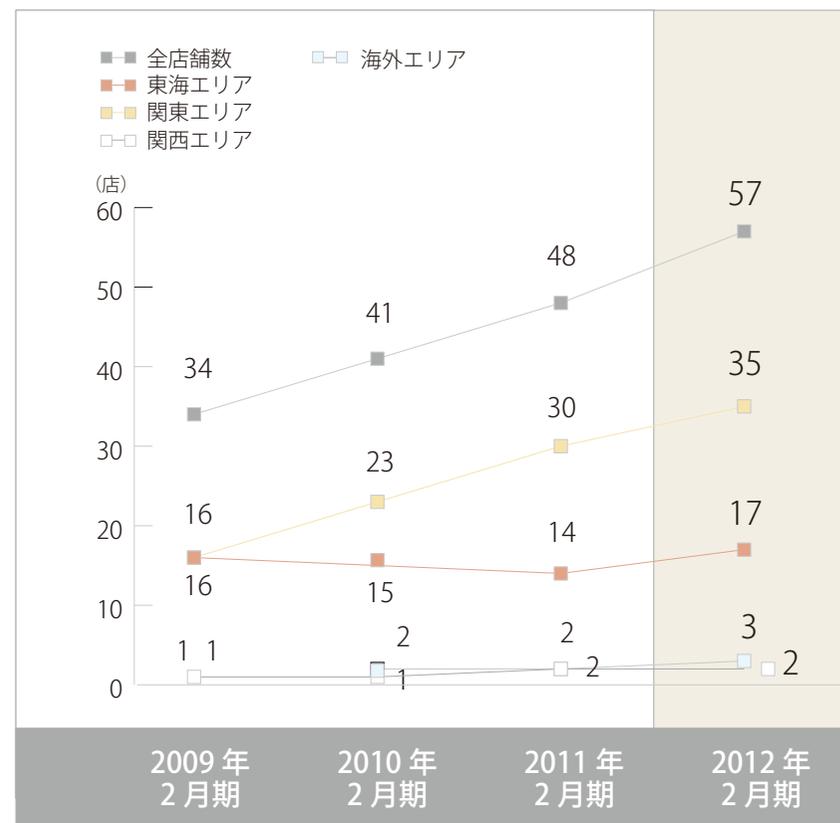
当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移

売上高構成比



店舗数



売上高 / 経常利益の推移

